

令和3年度 血液製剤適正使用部会報告

1 部会の設置目的

血液製剤の適正使用について協議し、輸血療法の安全性の向上を図るため、東京都献血推進協議会の下部組織として設置

2 開催時期

令和3年10月（書面開催）

3 出席委員

部会長	成田 友代	（福祉保健局保健政策部長）
委員	田中 朝志	（東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科准教授）
	比留間 潔	（比留間医院院長）
	奥山 美樹	（東京都立駒込病院 輸血・細胞治療科部長）
	蓮沼 剛	（東京都医師会理事）
	藤田 浩	（東京都立墨東病院 輸血科部長）
	横山 孝	（公益財団法人河野臨牀医学研究所理事長）
	名倉 豊	（東京大学医学部附属病院 副臨床検査技師長）
	石丸 文彦	（東京都赤十字血液センター副所長）
	中島 真弓	（福祉保健局健康安全部薬事監視担当課長）

4 議事

（1）令和3年度血液製剤適正使用推進事業の進捗状況について

- ・ 東京都輸血療法研究会
- ・ 血液製剤適正使用アドバイス事業

（2）輸血状況調査について

- ・ 令和2年輸血状況調査の結果（報告）
- ・ 令和2年診療所における輸血状況調査の結果（報告）
- ・ 令和3年輸血状況調査の実施（内容変更箇所の検討）

令和3年度血液製剤適正使用推進事業 実績

1 東京都輸血療法研究会

(1) 世話人会 令和3年7月12日開催

第20回東京都輸血療法研究会の開催に向け、実施方法、テーマ、演者等を協議

(2) 第20回 東京都輸血療法研究会の開催

日 時 : 令和3年12月13日から令和4年3月31日まで

方 法 : WEBにて講演動画を配信する。

プログラム : 次ページのとおり

(研究会参加者数の推移) ※令和2・3年度は動画視聴回数、令和元年以前はアンケート回答数より集計

	第20回 令和3年度	第19回 令和2年度		第18回 令和1年度	第17回 30年度	第16回 29年度	第15回 28年度	第14回 27年度
各動画 視聴回数	189回 ~ 405回 (暫定値)	423回 ~ 701回	医 師	9人	11人	17人	19人	12人
			臨床検査技師	198人	252人	238人	286人	261人
			看 護 師	30人	43人	26人	28人	36人
			薬 剤 師	16人	12人	12人	21人	17人
			事 務 等	28人	24人	39人	33人	34人
			計	281人	342人	332人	387人	360人

2 血液製剤適正使用アドバイス事業

個々の医療機関における血液製剤適正使用への取組について、輸血学の専門家を派遣し、医療機関の状況に応じた助言や最新の知見提供等を行う。令和3年度は、2年度に引き続きweb会議方式により実施した。

- ・実績：4病院（応募12件より、新規病院、前回訪問から長期間経過している病院を優先として5病院を選定した。うち1病院が辞退。実施病院のうち、新規は2病院。）

3 輸血状況調査

都内の医療機関における血液製剤の使用状況を把握し、適正使用を推進するための資料とするため実施

(1) 令和2年輸血状況調査 結果の公表（概要：資料5）

対象医療機関：都内615病院、調査対象期間：令和2年1月～12月

調査データに基づき病床規模別の血液製剤使用量の平均値を算出。各病院の実績との対比表を作成し、自院の現状把握に役立てていただけるよう返送

(2) 令和2年診療所輸血状況調査 結果の公表（概要：資料6）

対象医療機関：都内304診療所、調査対象期間：令和2年1月～12月

- ・平成24年、平成28年に続き、実態把握のため、血液製剤供給実績がある20床未満の医療機関を対象に実施。

(3) 令和3年輸血状況調査の実施

- ・調査票「血漿分画製剤の使用状況」に、令和3年中に追加された規格や新規販売された製剤を追加し、販売が終了した製剤を削除。

第20回 東京都輸血療法研究会

講演動画をYouTube「東京都輸血療法研究会チャンネル」で配信します。
会場では実施しませんのでご注意ください。

YouTube (またはGoogle) で、「東京都輸血療法研究会」と検索してください。

動画配信予定日: 令和3年12月13日(月) から 令和4年3月31日(木) まで

輸血療法Q&A

輸血検査に影響を及ぼす新規薬剤について(抗CD38抗体、抗CD47抗体)

演者 日高 陽子 東邦大学医療センター大森病院 輸血部

輸血療法シンポジウム

新型コロナウイルス感染症の輸血療法への影響

座長 田野崎 隆二 慶應義塾大学 輸血・細胞療法センター

座長 奥山 美樹 都立駒込病院 輸血・細胞治療科

① オーバービュー

演者 藤田 浩 都立墨東病院 輸血科

② 回復者血漿療法について

演者 田野崎 隆二 慶應義塾大学 輸血・細胞療法センター

③ ECMO使用時の輸血療法について

演者 杉山 和宏 都立墨東病院 救命救急センター

④ 在宅医療の立場から

演者 大橋 晃太 トータス往診クリニック

⑤ 血液センターの立場から

演者 澤村 佳宏 東京都赤十字血液センター

⑥ ディスカッション

※動画視聴は、資格審査用参加証明書(日本医師会生涯教育制度及び日本輸血・細胞治療学会認定制度)の発行対象ではありません。

動画の視聴後、アンケートにご協力をお願いいたします

アンケート回答期間: 令和4年2月28日(月)まで

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?acs=20kenkyukaikansou>



講師への質問を受付けております。下記フォームから質問申込をしてください。

質問申込期間: 令和4年1月31日(月)まで(事務局からメールで3月上旬までに回答予定)

<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/uketsuke/form.do?acs=20kenkyukaishitsumon>



主催  東京都

後援

共催  東京都赤十字血液センター
日本赤十字社

東京都医師会
日本輸血・細胞治療学会
東京都薬剤師会
東京都看護協会
東京都臨床検査技師会



お問合せ

東京都 福祉保健局 保健政策部 疾病対策課
東京都赤十字血液センター 学術情報・供給課

TEL : 03-5320-4506
TEL : 03-5272-3519